



新生活の防災・防犯特集

春は、就職、転勤、入学など、
 新生活が始まる時期です。
 新生活の始まりに合わせて、
 色々な防災・防犯対策を考えてみましょう！

1 防災・地震対策

家具・家電を置く前に！転倒・落下・移動防止対策

新生活の始まりに合わせ、引越しや、模様替えを検討している方もいると思います。家具を動かすタイミングは、家具転倒対策（家具の転倒・落下・移動防止対策）を行う絶好のタイミングです。地震はいつやってくるかわかりません。賃貸などで壁に穴を開けられない場合でも、簡単にできる対策があります。

このタイミングで家具転倒対策を行い、地震に備えましょう！

1つ1,000円未満
 でもできる?!

①レール型固定器具

① 90cmで900円程度
 家具の下にレールを入れ、
 転倒や滑りを防止します。



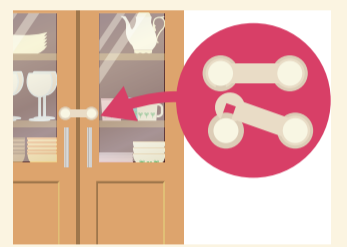
②粘着マット

② 4枚入りで400円程度
 家電などの下に貼るだけで
 落下や滑りを防止します。



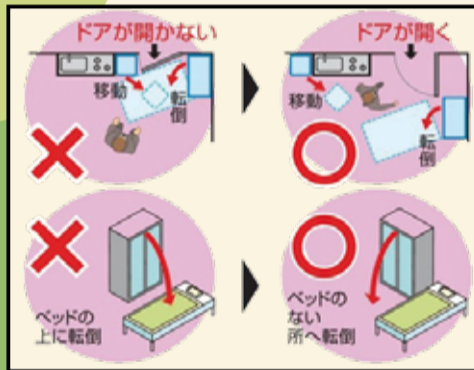
③扉のロック

③ 5個入りで700円程度
 食器棚などの中物が散乱
 しないよう扉を固定します。



転倒防止対策と併せて確認！ 地震を想定した家具を置く向き

家具や家電は、転倒防止対策をしても転倒してしまう場合があります。
 高さのある家具や家電は、玄関の近くや廊下、扉の周りなど避難路となる場所や寝ている場所の周りには置かない、倒れた時に逃げ道を塞がない向きに置くなどの対策をしてください。



画像出典：東京消防庁

ここでは比較的安価な対策用品を紹介していますが、実際に使っている家具や家電の荷重に適した用品で対策しましょう。

2 防災・風水害対策

避難所以外の避難先の検討に使えるハザードマップポータルサイト

自分や家族の引っ越し先、親戚宅のハザードマップも国土交通省「ハザードマップポータルサイト」で簡単に確認できます。親戚（親しい知人）宅が危険の少ない場所にある場合は、一時的な避難先として予め相談しておくとういでしょう。避難する時の交通手段や持ち物なども話し合っておくと安心です。



狛江市のハザードマップはこちら



3 ぼうはん 子どもの防犯対策

学校からの帰り道やあそぶときに気を付けることを 家族で一緒に確認してみましょう。

どんな時があぶない？

- 一人で歩いている時
- くらいいところにいる時
- 知らない人が声をかけてきた時



気を付ける6つのことをお家の人と話し合ってみよう

- できるだけ一人で歩かない
- 人がたくさんいるところを歩く
- 知らない人にはついていかない
- つれていかれそうになったら大きな声を出す
- 怖くて声が出せない時は、防犯ブザーを鳴らす
- 何かあったらかならずお家の人に言う

6つの項目を話し合った方には防災防犯グッズをプレゼント（先着・数量限定）
 右上の□にチェック（✓）を付けて、安心安全課窓口までお持ちください。



参考：警視庁子ども防犯テキスト「みんなで気を付けようね」

